

小城市子ども・子育て支援に関するニーズ調査

— 就学前児童保護者用 —

《アンケートご協力についてのお願い》

皆様には、日頃より小城市政にご理解とご協力をたまわり、誠にありがとうございます。さて、本市では子育て支援のためのさまざまな施策を実施しておりますが、国において平成24年8月に「子ども・子育て関連3法」が制定され、新制度の基礎自治体となる区市町村に「子ども・子育て支援事業計画」の策定が義務づけられました。

これを受けて本市では、平成27年度を初年度とする『小城市子ども・子育て支援事業計画』の策定に向けて、市民の皆様の子育て支援に関する生活実態やご要望・ご意見などを把握するべく、「小城市子ども・子育て支援に関するニーズ調査」を実施することとなりました。

この調査は、就学前のお子さんを無作為に1,400人抽出し、ご協力をお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、小城市や国・県の子ども・子育て支援施策の検討のみに利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり、他の目的に利用することは一切ございません。

つきましては、ご多忙のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成25年10月

小城市長 江里口 秀次
小城市教育長 今村 統嘉

※ご記入にあたってのお願い

- ① 特にことわりのある場合以外は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。
- ② アンケートには、お子さんの身の回りの世話などを主にしている保護者の方がご記入ください。
- ③ ご回答は、選択肢に○を付けてお選びいただく場合と、数字などを具体的にご記入いただく場合は、口内に1枠に1文字でご記入ください。
- ④ 設問または回答した選択肢によっては、一部の方だけに回答をお願いしている設問があります。その場合は説明文、矢印等に従ってお答えください。
- ⑤ “○”をつける数については、“(1つに○)”、“(あてはまるものすべてに○)”などの案内がありますので、設問ごとの案内にしたがってください。

※選択肢「その他」に“○”をした場合、具体的な内容を〔 〕内にご記入ください。

- ⑥ ご記入がすみしたら、お手数ですが、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、

●月●日(●)までに、郵送で受け取られた方につきましては、ポストにご投函ください。園で配布を受け取られた方につきましては、担任までご提出ください。

この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

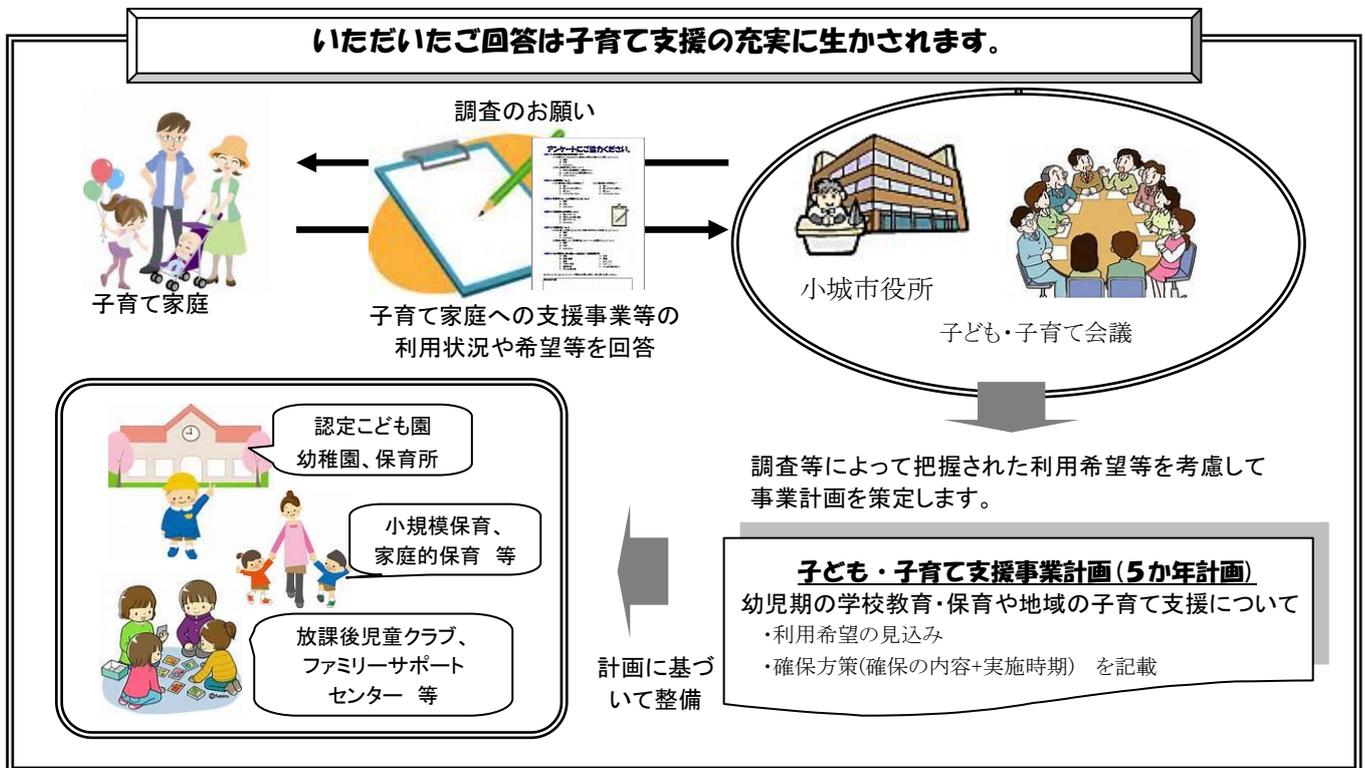
小城市教育委員会 こども課 保育幼稚園係 担当：●●・●●
電話：37-6109

回答するにあたってお読みください。

子ども・子育て支援法(平成24年法律第65号)に基づく新たな子ども・子育て支援の制度(以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。)は、以下のような考え方に基づいています。

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。

いただいたご回答は子育て支援の充実に生かされます。



(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおり

- 認定こども園 : 幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設(就学前の子どもに関する教育・保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項)
- 幼稚園 : 学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設(学校教育法第22条)
- 保育所 : 児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設(児童福祉法第39条)
- 子育て教育 : 教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- 教育・保育事業 : 認定こども園、幼稚園(預かり保育を含む)、認可保育所、小規模な保育施設、家庭的保育、事業所内保育施設、その他の認可外の保育施設、居宅訪問型保育、ファミリーサポートセンターにおいて受けるサービス

あて名のお子さんご家族についてうかがいます。

● 問1 お住まいの校区を教えてください。(1つに○)

- | | | |
|-----------|------------|-----------|
| 1. 桜岡小学校区 | 2. 三里小学校区 | 3. 晴田小学校区 |
| 4. 岩松小学校区 | 5. 三日月小学校区 | 6. 牛津小学校区 |
| 7. 砥川小学校区 | 8. 芦刈小学校区 | |

問2 あて名のお子さんは生年月をお教えてください。

平成()年()月生

問3 あて名のお子さんに兄弟姉妹は何人おられますか。あて名のお子さんを含めた人数をお教えてください。

● また、2人以上おられる場合、末子の生年月をお教えてください。

お子さんの人数 ()人 末子の生年月 平成()年()月生

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみて、続柄は何ですか。(1つに○)

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他〔 〕 |
|-------|-------|-----------|

問5 この調査票にご回答いただく方の年齢を教えてください。(1つに○)

- | | | |
|----------|--------|--------|
| 1. 10代 | 2. 20代 | 3. 30代 |
| 4. 40代 | 5. 50代 | 6. 60代 |
| 7. 70歳以上 | | |

問6 この調査票にご回答いただいている方に配偶者はいらっしゃいますか。(1つに○)

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

問7 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主にしている方はどなたですか。(1つに○)

※続柄はあて名のお子さんからみた関係でお答えください。

- | | | |
|----------|-----------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他〔 〕 | |

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

● 問8 日頃、あて名のお子さんを預かってもらえる人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------------|----------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる | } 問8-1 へ |
| 2. 緊急時や用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる | |
| 3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる | } 問8-2 へ |
| 4. 緊急時や用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない ⇒ 問9 へ | |

問8-1 問8で「1」または「2」に○をした方にうかがいます。祖父母に預かってもらっている状況について、うかがいます。(あてはまるものすべてに○)

1. 祖父母が孫を預かることについては、特に問題はない
2. 祖父母の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるかどうか、少し不安がある
6. その他〔 〕

問8-2 問8で「3」または「4」に○をした方にうかがいます。友人・知人に預かってもらっている状況について、うかがいます。(あてはまるものすべてに○)

1. 友人・知人に預かってもらうことについては、特に問題はない
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるかどうか、少し不安がある
6. その他〔 〕

あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問9 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

<ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である 	⇒(1)-1へ
<ol style="list-style-type: none"> 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない 	⇒問11へ

(1)-1 (1)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(これ以降、□内に数字でご記入ください。数字は1枠に1字。)

1週間当たり	□	日	1日当たり	□	□	時間
--------	---	---	-------	---	---	----

(1)-2 (1)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時~18時のように、24時間制でお答えください。

家を出る時刻	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時	帰宅時刻	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時
--------	----------------------	----------------------	---	------	----------------------	----------------------	---

(2)父親【母子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である	⇒ (2)-1 へ
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない	⇒ 問11へ

(2)-1 (2)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週間当たり	<input type="text"/>	日	1日当たり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時間
--------	----------------------	---	-------	----------------------	----------------------	----

(2)-2 (2)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時~18時のように、24時間制でお答えください。

家を出る時刻	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時	帰宅時刻	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時
--------	----------------------	----------------------	---	------	----------------------	----------------------	---

問10 問9の(1)または(2)で「3.4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問14へお進みください。フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1)母親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問13-5 問13で「2. 利用していない」に○をした方にかがいます。利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 利用する必要がない(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由)
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため
9. その他〔 〕

問14 すべての方にかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。(自治体における料金設定を示す)

1. 幼稚園(通常の就園時間の利用)
2. 幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)
4. 認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 小規模な保育施設(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6~19人のもの)
6. 家庭的保育(保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)
7. 事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)
8. 自治体の認証・認定保育施設(認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)
11. ファミリーサポートセンター(地域住民が子どもを預かる事業)
12. その他〔 〕

問14-1 すべての方にかがいます。教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

- | | |
|---------|----------|
| 1. 小城市内 | 2. 他の自治体 |
|---------|----------|

問14-2 市内・市外を選ばれる理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------|--------------|
| 1. 家に近いから | 2. 職場に近いから |
| 3. 祖父母等の家に近いから | 4. 園の教育方針が良い |
| 5. 園の先生が良い | 6. その他〔 〕 |

あて名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況 についてうかがいます。

問15 すべての方にうかがいます。 お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか。
また、おおよその利用回数(頻度)をご記入ください。(あてはまるものすべてに○)

※地域子育て支援拠点事業とは、親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする事業。

1. 子育てひろば (アイル・児童センター・桜楽館・ひまわり)	□	□	回/月
2. 認定こども園・保育所	□	□	回/月
3. その他市の施設で行っている子育て支援事業	□	□	回/月
4. 利用していない ⇒問16へ			

問16 問15のような地域子育て支援拠点事業について、現在は利用していないができれば今後利用したい、あるいは利用頻度を増やしたいと思いますか。(1つに○)また、希望するおおよその利用回数(頻度)をお答えください。

※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 利用していないが、今後利用したい	→◆1ヶ月あたりの利用回数	回/月
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	→◆1ヶ月あたりの利用回数	回/月
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない		

問17 下記の①～⑩のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。また、今後利用したいと思いますか。(サービスごとに、A～Cのそれぞれについて、1つに○)

サービスの種類	A 知っている		B 利用したことがある		C 今後、利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
① パパママ教室	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
② 育児相談 (保健福祉センターの情報相談サービス)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
③ 子育て講座 (前向き子育て講座・児童虐待防止講座等)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
④ ファミリーサポートセンター	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑤ 保育所や幼稚園の園庭の解放	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑥ 地域子育て支援拠点事業 (子育てひろば アイル、児童センター、桜楽館、ひまわり)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑦ 地域子育て支援拠点事業 (認定こども園・保育所)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑧ 児童センター	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑨ 市が発行している子育て情報 (子育てガイドブック等)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑩ 家庭教育に関する講座・講演	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

あて名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問18 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※保育・教育事業とは、幼稚園、保育所、認証保育施設(託児所)などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない
 2. ほぼ毎週利用したい
 3. 月に1～2回利用したい

希望する
利用時間帯

			時			分	から			時			分	まで
--	--	--	---	--	--	---	----	--	--	---	--	--	---	----

(2) 日曜日・祝日

1. 利用する必要はない
 2. ほぼ毎週利用したい
 3. 月に1～2回利用したい

希望する
利用時間帯

			時			分	から			時			分	まで
--	--	--	---	--	--	---	----	--	--	---	--	--	---	----

問19 現在、幼稚園を利用している方にうかがいます。利用していない方は、問20にお進みください。あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない
 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
 3. 休みの期間中、週に数日利用したい

希望する
利用時間帯

			時			分	から			時			分	まで
--	--	--	---	--	--	---	----	--	--	---	--	--	---	----



問20-4 問 20-2 で「2. 利用したいとは思わなかった」に○をした方にうかがいます。そう思う理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安
2. 地域の事業の質に不安がある
3. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料がわからない
6. 親が仕事を休んで対応する
7. その他〔 〕

あて名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問21 すべての方にうかがいます。あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数(おおよそ)もお答えください。

1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	□ □ 日	⇒ 問 22 へ
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	□ □ 日	
3. ファミリーサポートセンター (地域住民が子どもを預かる事業)	□ □ 日	
4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ (児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)	□ □ 日	
5. ベビーシッター	□ □ 日	
6. その他〔 〕	□ □ 日	
7. 利用していない	□ □ 日	⇒ 問 21-1 へ

問21-1 問 21 で「7」に○をした方にうかがいます。現在利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある
4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかわからない
8. 事業の利用方法（手続き等）がわからな
9. その他〔 〕

問22 すべての方にかがいます。あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要がありますか。あてはまるものに○をつけてください。併せて必要な日数もお答えください。
※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用したい	計 <input type="text"/> <input type="text"/> 日	⇒ 問 22-1 へ
◆私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
◆冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院など	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
◆不定期の就労	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
◆その他〔 <input type="text"/> 〕	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
2. 利用する必要はない ⇒ 問 23 へ		

問22-1 問 22 で「1」に○をした方にかがいます。問 22 の目的でお子さんを預ける場合、どのような事業形態が望ましいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育所等）
2. 小規模施設で子どもを保育する事業（例：認証保育施設等の託児所）
3. 地域住民が子育て家庭の身近な場所で保育する事業（例：ファミリーサポートセンター等）
4. その他〔 <input type="text"/> 〕

問23 すべての方にかがいます。あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数（お泊まりの数）の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。数字は1枠に1字。）なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. あった	◆（同居者を含む）親族・知人にみてもらった	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊	⇒ 問 23-1 へ
	◆短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊	
	◆保育事業（認証保育施設、ベビーシッター等）を利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊	
	◆仕方なく子どもを同行させた	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊	
	◆仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊	
	◆その他〔 <input type="text"/> 〕	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊	
2. なかった ⇒ 問 24 へ			

問23-1 問 23 で「1. あった◆（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」に○をした方にかがいます。その場合の困難度はどの程度でしたか。（1つに○）

1. 非常に困難	2. どちらかというと困難	3. 特に困難ではない
----------	---------------	-------------

あて名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

問24 あて名のお子さんの年齢が5歳以上の方のうかがいます。該当しない方は、問 27 へお進みください。あて名のお子さんについて、小学校低学年(1～3年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

※放課後児童クラブを希望する場合は、利用時間を24時間制でお答えください。

【放課後児童クラブとは】

保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用によっては一定の利用料がかかります。

【放課後子ども教室とは】

地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組。保護者の就労の有無に関わらず、利用できます。

1. 自宅	週 <input style="width: 30px;" type="text"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input style="width: 30px;" type="text"/>	日くらい
3. 習い事(文化・スポーツ等)	週 <input style="width: 30px;" type="text"/>	日くらい
4. 児童センター	週 <input style="width: 30px;" type="text"/>	日くらい
5. 放課後子ども教室	週 <input style="width: 30px;" type="text"/>	日くらい
6. 放課後児童クラブ	週 <input style="width: 30px;" type="text"/>	日くらい⇒下校時から <input style="width: 20px;" type="text"/> 時 <input style="width: 20px;" type="text"/> 時まで
7. ファミリーサポートセンター	週 <input style="width: 30px;" type="text"/>	日くらい
8. その他(公民館、公園など)	週 <input style="width: 30px;" type="text"/>	日くらい

問25 あて名のお子さんについて、小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 自宅	週 <input style="width: 30px;" type="text"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input style="width: 30px;" type="text"/>	日くらい
3. 習い事(文化・スポーツ等)	週 <input style="width: 30px;" type="text"/>	日くらい
4. 児童センター	週 <input style="width: 30px;" type="text"/>	日くらい
5. 放課後子ども教室	週 <input style="width: 30px;" type="text"/>	日くらい
6. 放課後児童クラブ	週 <input style="width: 30px;" type="text"/>	日くらい⇒下校時から <input style="width: 20px;" type="text"/> 時 <input style="width: 20px;" type="text"/> 時まで
7. ファミリーサポートセンター	週 <input style="width: 30px;" type="text"/>	日くらい
8. その他(公民館、公園など)	週 <input style="width: 30px;" type="text"/>	日くらい

問26 問 24 または問 25 で「6. 放課後児童クラブ」に○をした方にうかがいます。希望しない方は、問 27 にお進みください。あて名のお子さんについて、土曜日、日曜日・祝日、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中、放課後児童クラブの利用希望はありますか。(1つに○)
 ※希望する利用時間帯は 24 時間制でお答えください。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない

2. 低学年（1～3年生）の間は利用したい

3. 高学年（4～6年生）になっても利用したい

希望する
利用時間帯

時 分 から 時 分まで

(2) 日曜日・祝日

1. 利用する必要はない

2. 低学年（1～3年生）の間は利用したい

3. 高学年（4～6年生）になっても利用したい

希望する
利用時間帯

時 分 から 時 分まで

(3) 夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中

1. 利用する必要はない

2. 低学年（1～3年生）の間は利用したい

3. 高学年（4～6年生）になっても利用したい

希望する
利用時間帯

時 分 から 時 分まで



育児休業や短時間勤務制度など職場の 両立支援制度についてうかがいます。

問27 すべての方にうかがいます。 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。(①母親、②父親ごと1つに○)

※取得した(取得中である)の場合は、取得期間をお答えください。

※取得していない場合は、その理由を下の表から該当する番号を選び(あてはまるものすべて)お答えください。

①母親 (1つに○)	②父親 (1つに○)
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得した(取得中である)	2. 取得した(取得中である) ⇒取得期間 <input style="width: 30px;" type="text"/> <input style="width: 30px;" type="text"/> <input style="width: 30px;" type="text"/> 日
3. 取得していない <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; width: 80%; text-align: center;">その理由を下の番号から選んで記入(いくつでも)</div>	3. 取得していない <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; width: 80%; text-align: center;">その理由を下の番号から選んで記入(いくつでも)</div>

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
 2. 仕事が忙しかった
 3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
 4. 仕事に戻るのが難しそうだった
 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
 7. 保育所などに預けることができた
 8. 配偶者が育児休業制度を利用した
 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
 10. 子育てや家事に専念するため退職した
 11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
 13. 育児休業を取得できることを知らなかった
 14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
 15. その他〔 〕

問27-1 子どもが原則1歳になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等の期間について、健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。(1つに○)

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

【母親】問27-2 問 27 で母親が「2. 取得した(取得中である)」に○をした方にうかがいます。問 27-3～問 27-9 までをお答えください。該当しない方は、問 28 へお進みください。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(1つに○)

- | | |
|--------------------|------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した | ⇒ 問 27-3 へ |
| 2. 現在も育児休業中である | ⇒ 問 27-9 へ |
| 3. 育児休業中に離職した | ⇒ 問 28 へ |

【母親】問27-3 問 27-2 で「1」に○をした方にうかがいます。育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入園に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。(1つに○)

※年度初めでの認可保育所への入園を希望して、1～2月頃復帰して一時的に認証保育所や認可外保育施設に入園した場合なども「1」にあてはまります。

※また、年度初めでの入園を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入園できなかったという場合も「1」を選択してください。

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入園に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

【母親】問27-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

実際の取得期間	<input type="text"/> 歳	<input type="text"/> 月	希望	<input type="text"/> 歳	<input type="text"/> 月
---------	------------------------	------------------------	----	------------------------	------------------------

【母親】問27-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

希望	<input type="text"/> 歳	<input type="text"/> 月
----	------------------------	------------------------

【母親】問27-6 問 27-4 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。希望の時期に職場復帰しなかった理由はなんですか。

(1) 希望より早く復帰した方(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入園するため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他〔
〕 | |

(2) 希望より遅く復帰した方(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 家族や配偶者の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 6. その他〔
〕 | |

【母親】問27-7 問 27-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(1つに○)

- | | |
|--|----------|
| 1. 利用する必要がなかった | ⇒ 問 28 へ |
| 2. 利用した | ⇒ 問 28 へ |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった) ⇒ 問 27-8 へ | |

【母親】問27-8 問 27-7 で「3」に○をした方にうかがいます。短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由はなんですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる
4. 短時間勤務にすると保育所の入園申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなどなど、制度を利用する必要がなかった
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他〔 〕

【母親】問27-9 問 27-2 で「2. 現在も育児休業中である」に○をした方にうかがいます。あて名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。（1つに○）

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい

地域の子育て事業について

問28 すべての方にうかがいます。あなたは、ファミリーサポートセンターの子どもを預かる会員として登録して参加してみたいと思いますか。（1つに○）

※ファミリーサポートセンターについて

子どもを預けたい人と子どもを保育したい人を会員登録しておき、放課後児童クラブまでの送迎や放課後児童クラブの開始前や終了後などに子どもを預かってくれる制度

1. 登録したい
2. 条件があえば登録したい
3. あまりしたくない
4. したくない

問28-1 小城市には、児童センターがありますが、あなたはそこを利用したことがありますか。

1. 利用したことがある
2. 利用したことがない ⇒ 問28-2へ
3. 今まで利用したことがないが今後利用したい

問28-2 問 28-1 で「2 利用したことがない」と回答した方にうかがいます。今後どんなサービスがあれば利用したいと思いますか。（3つまで○）

1. 保護者同士がつどい、交流ができること
2. 子どもの年齢にあったおもちゃがあり、遊びの指導が受けられる
3. 遊びを通して、子ども同士のかかわりができること
4. 子育ての情報を得ることができること
5. 子育ての相談ができ、解決のための援助をしてもらえること
6. 講演会や学習会などで、子育てについて学習できること
7. 地域の子育てサークル活動のネットワークづくりの支援
8. 子育てについての情報紙などの発行など、子育て支援情報の発信
9. 子育て支援ボランティアまたはサポーターの育成
10. その他〔 〕

問33 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。主なものを選んでください。(3つまで○)

1. 子どもの病気や発育・発達に関すること
2. 子どもの食事や栄養に関すること
3. 子どもの育児の方法がよくわからないこと
4. 子どもとの接し方に自信が持てないこと
5. 子どもとの時間を十分にとれないこと
6. 話し相手や相談相手がいらないこと
7. 育児があり、仕事や自分のやりたいことが十分にできないこと
8. 子どもの教育に関すること
9. 子どもの友だちづきあい（いじめなどを含む）に関すること
10. 登園拒否、不登校などの問題について
11. 子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ないこと
12. 配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと
13. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見る目が気になること
14. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
15. 子どもを叱りすぎているような気がする
16. 子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまうこと
17. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと
18. 子育てによる身体の疲れが大きい
19. 子育てで出費がかさむ
20. 子育てが大変なことを身近な人が理解してくれない
21. その他〔
22. 特にない

問34 身近な地域で、子育てに関する悩みや不安などをどなたに相談していらっしゃいますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------------|----------------------|
| 1. 配偶者・パートナー | 2. その他の親族（親、兄弟・姉妹など） |
| 3. 隣近所の人、地域の知人、友人 | 4. 職場の人 |
| 5. 保育所、幼稚園、学校の保護者仲間 | 6. 子育てサークルの仲間 |
| 7. 保育士、幼稚園の先生、学校の先生 | 8. 児童センター |
| 9. ファミリーサポートセンター | 10. 医師・保健師・看護師・栄養士など |
| 11. 家庭相談員 | 12. 地域子育て支援センター |
| 13. 子育てサロンなど | 14. 母子相談員 |
| 15. 母子保健推進委員 | 16. 民生・児童委員、主任児童委員 |
| 17. 教育委員会・教育相談室・子ども支援センター | 18. 保健所（佐賀中部保健福祉事務所） |
| 19. 児童相談所 | 20. インターネット・電子メール |
| 21. 相談相手がいらない | 22. 相談すべきことはない |
| 23. その他〔 | |

問35 あなたの生活の中で、仕事・家事（育児）・プライベートな時間（趣味など）の優先度はどのようになっていますか。(1)希望(2)現実 のそれぞれについて、あなたの考えや現状に最も近いものを1つずつ選んでください。

(1) 希望

(2) 現実

- | | |
|----------------|---------|
| 1. 仕事優先 | 2. 家事優先 |
| 3. プライベートな時間優先 | 4. その他 |

- | | |
|----------------|---------|
| 1. 仕事優先 | 2. 家事優先 |
| 3. プライベートな時間優先 | 4. その他 |

問39 家の近くの子どもの遊び場所について、日頃感じていることがありますか。(3つまで○)

1. 近くに遊び場がない
2. 思いきり遊ぶために十分な広さがない
3. 遊具などの種類が充実していない
4. 不衛生である
5. いつも閑散としていてさびしい感じがする
6. 遊具などの設備が古くて危険である
7. 緑などの自然が少ない
8. 遊び場やその周辺の環境が悪くて、安心して遊べない
9. 遊び場周辺の道路が危険である
10. 雨の日に遊べる場所がない
11. 遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がない
12. 特に感じることはない
13. その他〔

〕

お住まいの地域の子育て環境についてうかがいます。

問40 あなたは、お住まいの地域の子育て環境に満足していますか。(1つに○)

1. 満足している
2. やや満足している
3. やや不満である
4. 不満である

→ 問41へ

問40-1 問40で「3.」または「4.」に○をした方にうかがいます。お子さんとの外出の際、困ること・困ったことは何ですか。(3つまで○)

1. 歩道や信号がない通りが多く、安全に心配があること
2. 歩道の段差などがベビーカーや自転車の通行の妨げになっていること
3. 交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていないこと
4. トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていないこと
5. 授乳する場所や必要な設備がないこと
6. 小さな子どもとの食事に配慮された場所がないこと
7. 買い物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がないこと
8. 緑や広い歩道が少ないなど、まちなみにゆとりとうるおいがないこと
9. 暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪の被害にあわないか心配なこと
10. 周囲の人が子ども連れを迷惑そうにみること
11. 荷物や子どもに手をとられて困っているときに手を貸してくれる人が少ないこと
12. 特に困ること・困ったことはない
13. その他〔

〕

問41 小城市の子育て支援策についての「満足度」と「重要度」についてお答えください。

①あなたは、各項目の現状についてどの程度満足していますか。それぞれの項目についてあてはまる番号1つに○をつけてください。

②あなたは、各項目についてどの程度重視していますか。それぞれの項目についてあてはまる番号1つに○をつけてください。

項目	満足度					重要度				
	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない
■記載例 1. 子育ての楽しさや大切さを広く世の中に知らせる	①	2	3	4	5	①	2	3	4	5
1. 子育ての楽しさや大切さを広く世の中に知らせる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2. 男性も女性といっしょに家事・育児に参加していくという考え方を広める	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3. 妊産婦や乳幼児の保健指導などを充実する	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4. 出産や子育てについて気軽に相談できるシステムをつくる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5. 出産や育児の情報がすぐ手に入るようなシステムをつくる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6. 子どもの成長・発達に欠くことのできない自然環境を保護する	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
7. 児童公園などを整備して、子どもの遊び場を確保する	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
8. 出産に対して、奨励金を出すなど経済的な援助をする	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
9. 児童手当や扶養控除の増額など子育てのための経済的支援を拡充する	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
10. 子育てを助け合えるようなコミュニティの育成や、地域活動の活性化を支援する	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
11. 質の高い公営住宅の供給や、低利の資金融資による住環境の整備を進める	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
12. 保育園や幼稚園などの費用負担を軽減する	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
13. 受験戦争の緩和など、ゆとりのある教育を推進する	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
14. 育児休業制度の普及や時間短縮など出産や育児がしやすい就労条件を整備する	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
15. 親の就労形態にあった保育を推進する	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
16. 子ども会など地域の健全育成活動を積極的に支援する	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
17. 小さな子ども連れでも安心して自由に活動できる「まちづくり」を推進する	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
18. 保育士など保育に携わる人の育成や再教育を積極的に行う	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5



最後に、小城市の子育て支援の取り組みについて、ご意見・ご要望がありましたら、自由にご記入ください。



**調査にご協力いただき、
大変ありがとうございました。**

**お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて、
●月●日(●)までに、郵送で受け取られた方
につきましては、ポストにご投函ください。園で
配布を受け取られた方につきましては、担任ま
でご提出ください。**